

高専女子を増やすには ～理工系の進路選択について～

2015年女性活躍推進法が制定され、女性にとってより働きやすい環境が整い、また、「エンジニア」という仕事そのものの幅も広がり、様々な分野で女性活躍の場が拡大しています。一方、近年の急激な産業のグローバル化や異分野技術の融合複合化により、求められるエンジニア像も変化しております。

このような社会情勢のなか、女性エンジニア育成の入り口として注目を集めているのが高等専門学校です。本シンポジウムでは、女子学生の理工系への進路選択に関する基調講演や事例報告、またグループディスカッションを通じ、女子学生の潜在的な技術への興味や関心を目覚めさせ、高専女子学生や理工系女子学生増加の一助になることを目指します。

2019年
3月15日 金
13:00～17:00
奈良女子大学
N棟 2階 N202

基調講演Ⅰ 社会をデザインする ～理工系への進学と高専女子～



東京大学 生産技術研究所 教授
国立高専機構 男女共同参画担当理事

大島 まり氏

主な研究内容はバイオ・マイクロ流体工学。本研究はTBS「夢の扉+」でも取り上げられる。「研究を通しての科学技術教育」としてサイエンス・コミュニケーションに取り組んでいる。元NHK教育テレビ「サイエンスZERO」コメンテーター、フジテレビ「ガリレオ」の科学監修、日本テレビ「世界一受けたい授業」などへ出演。機械学会前会長。

基調講演Ⅱ 女子中学生の進路意識とKOSEN

山形大学 学術研究院 教授

河野 銀子氏

教育社会学とジェンダー研究に立脚して、女子・女性の理科学習・理系進路に関する研究を実施。中学生の理科学習の全国調査や、高校における文理選択調査、保護者調査、女性研究者支援政策の国際比較などの経験を活かして、女子の理系進路選択に関する諸事業（JST、内閣府、国立女性教育会館など）にも携わっている。主な著書に「理科離れしているのは誰か：全国中学生調査のジェンダー分析」（分担、日本評論社）がある。

事例報告 高専での女性エンジニア育成の事例報告

北九州高専、奈良高専 他

グループディスカッションとまとめ

17:30～情報交換会

（会費¥4,000を予定 近鉄奈良駅周辺）

問い合わせ先

奈良工業高等専門学校
女性エンジニア養成推進センター

担当：藤田 ^{あはや}、瀬戸口

☎0743-55-6102

メールアドレス
shinayaka@jimu.nara-k.ac.jp

参加申し込み方法

シンポジウムに参加をご希望の方は、奈良高専ホームページの申し込みフォームからお申し込みください。

申し込みフォームアドレス

<https://www.nara-k.ac.jp/inquiryform/2019/01/post-9.html>

申込締切：3月8日（金） 但し、情報交換会の締切：3月1日（金）

